

定期面談報告書

(監督者用)

1 面談対象者

監督者の氏名及び役職	
監督者の所属部署	
面 談 日	

2 面談対応者

対応者の氏名			
対応者の役職	支援責任者 支援担当者	役職名	

3 面談結果

面談事項	面談内容	問題の有無	問題の内容
業務内容に関する事項	雇用契約と異なる業務に従事させていないこと。	有・無	
	他の事業主の下で業務に従事させていないこと。	有・無	
	安全衛生に配慮して適切に業務を行わせていること。	有・無	
待遇に関する事項	雇用契約に基づき毎月適切に報酬を支払っていること。	有・無	
	雇用契約と異なる労働時間とさせていないこと。	有・無	
	休日、休暇等を適切に付与していること(一時帰国休暇を含む。)	有・無	
	適切な住居を確保していること。	有・無	
	定期的に負担する食費、居住費等を合意したとおりの内容で徴収していること。	有・無	
保護に関する事項	支援計画にのっとった支援の提供を行っていること。	有・無	
	暴行・脅迫・監禁等の不法行為を行っていないこと。	有・無	
	相手方を問わず保証金の徴収・違約金を定める契約等を締結していないこと。	有・無	
	預金通帳の管理など不当な財産管理を行っていないこと。	有・無	
	旅券・在留カードを管理していないこと。	有・無	
生活に関する事項	私生活上の自由を不当に制限していないこと。	有・無	
	日常生活においてトラブルが発生していないこと。	有・無	
その他の事項	健康診断を定期的 to 実施し、健康状態に異常がないことを確認していること。	有・無	
	不法就労者を雇用していないこと。	有・無	
5. 法令違反の有無	その他()	有・無	
	有り(下記4に詳細を記載) なし		
6. その他特筆すべき事項			

(注意) 面談を行った結果について、「問題の有無」を記載し、問題がある場合は、「問題の内容」欄にその詳細について記載すること。

4 法令違反等への対応

法令違反事実の発生日	年 月 日	
法令違反事実の内容		
法令違反事実への対応結果	ア 1号特定技能外国人への対応	<p>労働基準監督署等の関係行政機関を案内</p> <ul style="list-style-type: none"> 案内した機関： <p>特段対応なし</p> <p>理由：</p>
	イ 特定技能所属機関への対応	<p>(ア) 責任者への法令違反事実の通知</p> <p>通知済み</p> <ul style="list-style-type: none"> 通知日： 通知の相手方： <p>未通知</p> <p>理由：</p> <p>(イ) 出入国在留管理庁への届出の案内</p> <p>案内済み</p> <p>未了</p>
	ウ 関係行政機関への対応	<p>関係行政機関への通報済み</p> <ul style="list-style-type: none"> 通報日： 通報先機関： <p>関係行政機関への通報未了（通報不要と判断した場合を含む。）</p> <p>理由：</p>

作成年月日 年 月 日

面談実施者の氏名